

小金井の坂と遊歩道

江戸期に開削された玉川上水は江戸市中の飲料用水となり、武蔵野の田畑を潤した。その玉川上水から引き込まれて小金井市内を縦横に巡っていた用水路は、昭和の末期、農業用水としての役割を終えたが、現在では遊歩道に姿を変えて市民に親しまれている。また、JR中央線南側には多摩川の河岸段丘の成り立ちから形作られた崖に沿って多くの坂が存在する。この崖は「はげ」と呼ばれ、水量豊かな湧水の源となり、近代文学の舞台ともなった。(写真左隅の白ヌキ杵に坂・遊歩道を訪ねた日を記録できます)



D-3 ムジナ坂
子どもたちの通学路。武蔵野公園、野川第二調節池、湧水を利用したどじょう池へと通じる。坂上の農民が坂下の水田に通った道で、暗くなって歩くムジナに化かされるという噂から、だれ言うとかく「ムジナ坂」と呼ぶようになった。



E-4 二枚橋の坂
西武多摩川線沿い。江戸道(連雀街道)から府中下染谷村や深大寺、甲州街道に抜ける道があった。二枚橋恋物語の元となった野川にかかる二枚橋からこの名がついた。



C-3 妙歡坂
前原坂上交差点付近から小金井街道下へ下る急階段。明治時代中期から大正時代初期まで、この坂の東側の墓地に、妙歡という尼僧が庵を造って住んでいたの、妙歡坂と呼ばれるようになった。



D-3 白伝坊の坂
第一小学校、市立図書館の南から小金井神社方面へと向かう。幕末から明治時代初期にかけ、「白伝」という名の僧が、この坂の西側、渡辺家の墓地に住みついてたといういわれから、いつしか白伝坊の坂と呼ばれるようになった。



D-3 はげの小路
はげの森美術館の庭園より湧き出る湧水に沿って歩く。豊富な水量、自然の姿そのままの古木や流れの中の置石が、野点に誘われたように思わせる。南端は通りを挟んで野川に合流する。



C-3 南遊歩道 3号線 52
前原小学校の北、神明宮境内を囲むように存在する短かな遊歩道。先ほどまで遊んでいた子どもらの声が、木立の陰にいつまでも残っているかのような静かな佇まい。



F-3 南遊歩道 2号線
遊歩道南1号線51の北に延びて、同じく開放感溢れる小径。低く整えられた生垣は視野を遮らず、また雨天時でも舗装された路面で、高齢者や幼児にとっては安心。



F-3 南遊歩道 1号線 51
連雀通りを挟んで三鷹市に接している。整備が行き届き、明るい陽の光に恵まれた小径。東町の笠森稲荷へは連雀通りをわたって南西へ2分ほど、朱の鳥居が並ぶさまは異空間に迷い込んだかのような佇まい。



C-4 前原町一丁目 遊歩道
霊園通りが東八道路に出会う手前から北東方向に進む。車の往來の頻繁な通りから離れて、近接する家や庭先を彩る花々の香りを楽しみつつ、現実とは思えない静かな時の歩みを感じさせる。先は前原二丁目遊歩道に続く。



D-3 前原町二丁目 遊歩道
小金井神社の南、野川にかかる中前橋から南へ一分、通りの東西に位置する。住宅地の中を縫うように延びる小路は、昔の用水が生産活動や生活用水に至るまで、人々の暮らしの営みを隅々まで支え、かつ潤わせていたことがわかる。



E-1 の梶野町三丁目 遊歩道
玉川上水の上水桜通りに近く、かつて用水路の引かれた跡を思わせる。昔懐かしい土の匂いに包まれ、周辺地域は春には満開の桜樹を楽しめる。



F-3 南遊歩道 5号線 53
径の両側を民家に挟まれた隠れ道とも思える遊歩道。北端は西武多摩川線に出会う。同線、新小金井駅及びJR中央線に近く、今も残る栗林が往時を偲ばせる。

koganei 坂

koganei 遊歩道



C-3 念仏坂
連雀通りから薬師通りへの暗く狭い農道。農民が田畑への行き帰りにこの坂を使っていたが、東側にある墓地の傍を通る際、一人では心細いため念仏を唱えていたことから、この名がついた。



C-3 質屋坂
前原坂上交差点から南西へと下る。埼玉県志木市からの志木街道の旧道。幕末から明治初期にかけて、当時の下小金井村の星野家の質屋があったことから質屋坂と呼ばれるようになった。



B-3 くらぼね坂
小金井市と国分寺市の市境、東京経済大学の東。馬の鞍のような形の尾根道(鞍尾根)、馬が足の骨を折るほどの険しい坂(鞍骨)、または、「くら」(連続した段丘崖)を意味するとも言われる。



C-3 平代坂
都立小金井工業高校の東から薬師通りへ下る。幕末期、坂の東側に住む梶平太夫が、玉川上水の分水を使って水車屋を営んでいたの、平太夫から平太坂、平代坂と変化したと言われる。



C-4 前原遊歩道
小金井街道、新小金井街道、東八道路に囲まれて、北東方向と南西方向へと延びる。東八道路の北側は住宅地の緑が目鮮やか。南側は私道と一体となり、かつての用水が暮らしの身近にあったことを思わせる。ベンチや小公園もあり憩ける。



C-4 前原町四丁目 遊歩道
遊歩道というには短い、通勤、通学、買物など、生活道路としての利用も多く、この地域の市民にはありがたい存在。



B-3 (東京都) 湧水の道
貫井神社の南、はげ下の湧水を引き込み、東京都によって整備された遊歩道。高齢者や車椅子での通行にも配慮した、広く安全な設計であり、ゆったりと楽しむことができる。近接する貫井神社の湧水、野川の流れにも親しんでみたい。



D-1 (東京都) 玉川上水緑道
五日市街道、玉川上水のせせらぎに沿って市の東西を結ぶ。国の名勝、小金井桜の咲き誇る景観は言うまでもなく、季節ごとの花々に出会えるのも嬉しい。風のわたる樹々の音が耳に心地よい。



C-1 桜町遊歩道
小金井公園西門の南、小金井街道から入り公園の南縁に沿う。小金井街道、五日市街道を近くにしながらの静けさは別世界。東端は江戸東京たても園の正面に至る。



D-2 遊歩道 緑町二丁目
北大通りの小金井北高校東から入る。木陰を抜けてしばらく歩き、教会を左に見て角を右折し1分ほどで至る。季節の果樹や花に出会える小径。



B-3 (花と緑の小径) 遊歩道南6号線
新小金井街道、貫井トンネルを抜けて、薬師通りから南へ延ぶ。その通称のとおり、季節ごとに咲く野花や葉の木など、昭和の中頃の風景がそのまま残されている。耳をすますと、傍らの小さなせせらぎの音が心地よい。先は野川へと通じる。



C-2 北遊歩道 2号線
小金井街道、本町二丁目交差点の北から西へ入る。北大通りとはほぼ平行して、住宅地の間を長く歩く。さまざまな花や大樹の陰を抜けると、一転、レンガ畳の舗装路に出て、傍らのベンチで一息つける。先は山王塚の築堤、山王稲荷神社に出会う。

小金井の坂と遊歩道マップ



小金井市 都市整備部 道路管理課 平成21年10月初版発行
令和5年4月改訂三版発行

あの木? なんの木?

小金井市内の街路樹で特に特徴のある樹木を紹介します。お散歩をしながら見つけてみてください。

貫井北町一丁目、本町小学校の西側で見られます。 **1 ナンジャモンジャ**



ヒトツバタゴの通称。モクセイ科の落葉高木。5月~6月に多くの繊細な花を付ける。

武蔵小金井駅北口で見られます。 **2 アオギリ**



バラ科の落葉樹高木。4月~5月に枝先に房のように白い花を咲かせる。

貫井北町三丁目付近で見られます。 **3 ザイフリボク(采振り木)**



広島市長から寄贈されたもので、広島で被爆したアオギリの2世。アオギリ科の落葉樹で葉は大型の掌状で長い柄がある。

制作：東京カートグラフィック株式会社
写真撮影：小迫 邦彦・悦子 他
イラスト：黒木 修・ひとみ
写真の一部及びイラストについては市民の方の協力を得ました。
(令和5年4月現在にて時点修正を実施しております。) 古紙を配合しています。

小金井の坂と遊歩道マップ

地図の凡例

- 市の遊歩道
- 都の遊歩道
- 遊歩道 坂道 裏面で紹介されている遊歩道と坂道
- CoCoバス5路線とバス停
- トイレ、トイレ(車いす使用可)



路線案内

- ### 北東部循環(1号線)
- 0 武蔵小金井駅北口
 - 1 けやき通り商店街
 - 2 緑町五丁目
 - 3 地蔵通り西
 - 4 地蔵通り下山谷
 - 5 緑町一丁目
 - 6 東小金井駅
 - 7 梶野町五丁目
 - 8 北大通り三小前
 - 9 小金井第三小学校
 - 10 花見橋北
 - 11 法政大学
 - 12 関野橋
 - 13 小金井公園入口
 - 14 たてもの園入口
 - 15 桜町病院入口
 - 16 グリーンタウン
 - 17 緑町四丁目
 - 18 三光院前
 - 19 本町二丁目北
 - 20 小金井郵便局
 - 21 稲穂神社前
 - 22 小金井市役所入口
 - 0 武蔵小金井駅北口

貫井前原循環(2号線)

- 0 武蔵小金井駅南口
- 1 小金井市第二庁舎
- 2 小金井市役所前
- 3 平坂下
- 4 幡随院
- 5 神明宮入口
- 6 前原小学校前
- 7 ハナダイコン緑地
- 8 貫井南センター入口
- 9 池の上通り
- 10 貫井団地
- 11 新町東公園
- 12 新町一丁目東
- 13 新町二丁目北
- 14 千手院東
- 15 貫井南町二丁目
- 16 貫井南町五丁目
- 17 貫井南町四丁目
- 18 東京経済大学前
- 19 第四小学校
- 20 小金井警察署前
- 21 小金井市役所前
- 22 小金井市第二庁舎
- 0 武蔵小金井駅南口

中町循環(4号線)

- 0 新小金井駅
- 1 東大通り南
- 2 中町二丁目
- 3 武蔵野公園入口
- 4 中町一丁目
- 5 美術館入口
- 6 中山谷
- 7 市立図書館前
- 8 農工大通り商店街
- 9 太陽病院前
- 10 武蔵小金井駅南口
- 11 南一番街
- 12 中町四丁目
- 13 第一小学校
- 14 市立図書館前
- 15 中町三丁目
- 16 八重垣稲荷神社
- 17 つきみの園
- 18 農工大前
- 19 栗山公園
- 20 小金井警察署前
- 21 小金井市役所前
- 22 小金井市第二庁舎
- 0 新小金井駅

野川・七軒家循環(5号線)

- 0 武蔵小金井駅南口
- 1 金蔵院北
- 2 西念寺前
- 3 幼稚園北
- 4 小金井神社南
- 5 天神橋
- 6 七軒家通り
- 7 遊歩道入口
- 8 前原町二丁目
- 9 中前橋
- 10 第二中学校東
- 11 はげの森美術館
- 12 第二中学校北
- 13 友愛会館
- 14 西念寺前
- 15 眞屋坂下
- 16 なそい坂
- 17 小金井市第二庁舎
- 0 武蔵小金井駅南口

東町循環(3号線)

- 0 東小金井駅
- 1 駅開設記念館前
- 2 東町三丁目
- 3 富士見通り東
- 4 農工大通り東
- 5 東町二丁目
- 6 新小金井通り
- 7 都営東町アパート
- 8 東町一丁目
- 9 新小金井駅
- 10 ならびが丘
- 11 東中学校(野川公園入口)
- 12 友愛会館
- 13 東町四丁目西交差点
- 14 東大通り南
- 15 栗山公園前
- 16 東小金井駅西
- 0 東小金井駅

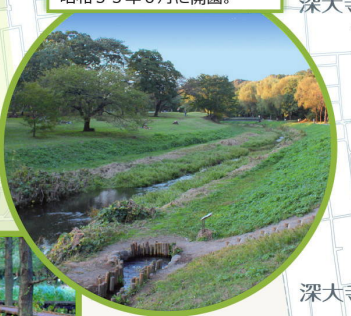
都立小金井公園
 玉川上水沿いに位置する約80haの公園。草地、雑木林、桜の園等の内容豊か。昭和29年1月に開園。



都立武蔵野公園
 野川に沿って残る草原や雑木林を記した公園。4月中旬、サトザクラの花のトンネルが見事。昭和39年8月に開園。



都立野川公園
 調布、小金井、三鷹の三市にまたがる、豊かな水と緑に恵まれた野趣に富む公園。昭和55年6月に開園。



滄浪泉園
 はげと湧水を巧みに取り入れた庭園。園内は深山の雰囲気か漂う。

